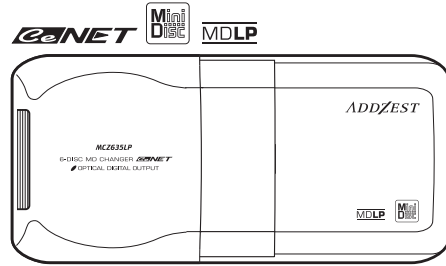


6ディスクMDチェンジャー

MCZ635LP

取扱説明書



- このたびは、アゼスト商品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。
- 安全に正しくご利用いただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
 - 保証書（別添）をお買い求めの販売店で記入いたしますので、内容をよくご確認のうえ、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

ご使用前に

ご確認事項

- 1 本機は、単体では動作しません。必ずCeNET結線対応アゼストセンターユニットの接続できる機種をご確認のうえ、ご使用ください。また、操作はセンターユニット側で行います。詳しくは、「システム例」およびセンターユニットの取扱説明書をご覧ください。
 - 2 本機は、 の表示のあるミニディスク以外のご使用はできません。
 - 3 車内が極度に冷えた状態のとき、ヒーターを入れてすぐに本機を使用すると、MDや光学部品が曇って、正常に動作しないことがあります。光学部品が曇っているときは、1時間ほど放置しておくと、自然に曇りがとれ、正常に動作します。
 - 4 1曲の時間が99分59秒を超える場合には、曲時間を正しく表示することはできません。
- ※詳しくは、お買い求めの販売店または、お客様相談室にお問い合わせください。

クラリオン株式会社

本社 〒112-0001 東京都文京区白山5-35-2
 お客様相談室 TEL. 0120-112-140 (フリーダイヤル)
 (土・日・祝・祭日を除く9:00~12:00、13:00~17:30)

ご購入年月日	年	月	日
ご購入店名	TEL.		
製造番号			

お客様へ……ご購入年月日、ご購入店名などを記入されると修理などの依頼のときに便利です。

主な特長

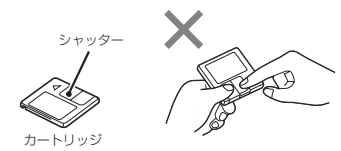
- MDLP再生機能 **MDLP**
本機は、2倍モードで160分、4倍モードで5時間20分もの連続再生ができる(80分MD使用時)MDLP機能を搭載しています。
- 新型デジタル光出力端子の採用
【別販】デジタル光ファイバーケーブル(DCA-005/DCA-008)を接続することで、5.1chサラウンドデコーダーへのデジタル結線が可能です。
- 振動に強い音飛びガードメモリー搭載
振動による音飛びを抑えるダブルサスペンション機能や、直前の音を10秒間ストックして万一の音飛びにも音抜けをさせないショックブルーメモリー機能を搭載。
- 音質重視のデジタルサウンド
8倍オーバーサンプリング・デジタルフィルターとデュアル1ビットDACにより、クリアなデジタルサウンドが楽しめます。
- ダイレクトイン方式・メカニズム
ディスクセット方式に、トレイを使わずにディスクごとに挿入できる、ダイレクトイン方式を採用。
- スライドドア・ライティング付き
チェンジャーのドアに連動して内部照明が点灯し、ディスクの出し入れを容易にします。
- 取付場所を選ばないコンパクトサイズ
0°~90°まで選べる取り付けフリー設計(ダンパー切り換え不要)で、グローブボックス、シート下、アクセサリボックスなどの様々な場所に取り付けられます。
- CeNET**(Clarion Entertainment Network“シーイーネット”)結線対応
センターユニットで集中コントロールできるCeNETシステムです。
- アドレススイッチ
2台のチェンジャー接続が可能。これにより、MDチェンジャーとDVDチェンジャーとのコンビネーションも楽しめます。

ミニディスクの取り扱いについて

MD(ミニディスク)はカートリッジに収納されていて、ゴミや指紋を気にせず手軽に取り扱えるようになっています。ただし、カートリッジの汚れやそりなどが、誤動作の原因になることがあります。いつまでも美しい音で楽しめるように、次のことに注意してください。

MD内部に直接触れない

シャッターを手で開けないでください。無理に開けると、故障の原因となります。



置き場所について

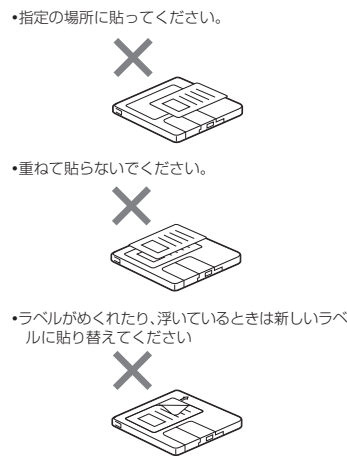
直接日光が当たるところなど温度の高いところ、湿度の高いところには置かないでください。特に夏季、直射日光下で窓を閉めきった車のシート、ダッシュボードの上などはかなりの高温になりますので、絶対に放置しないでください。

定期的にお手入れを

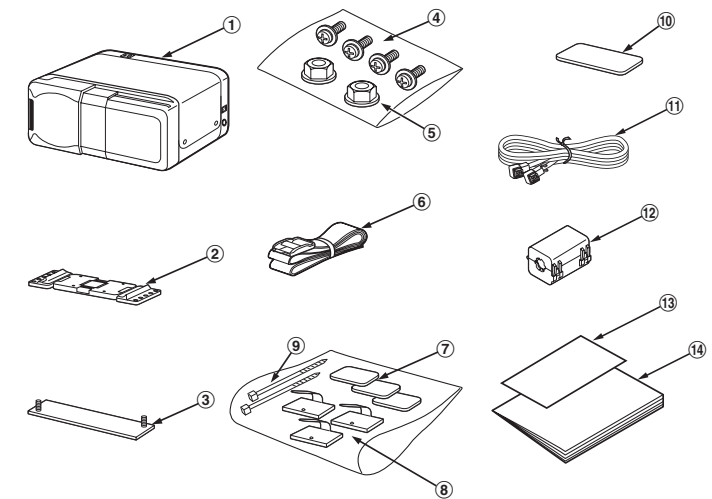
カートリッジ表面に付いたホコリやゴミなどを乾いた布でふき取ってください。

ラベルを貼る時のご注意

ラベルがカートリッジに正しく貼られていないと、MDがチェンジャーから取り出せなくなることがあります。



製品構成



- | | | |
|----------------|-----------------|----|
| ① 本体(MCZ635LP) | ⑧ コードホルダー | 3個 |
| ② 取付台A | ⑨ ケーブルクランプ | 2本 |
| ③ 取付台B | ⑩ クッション | 1枚 |
| ④ ネジ | ⑪ CeNETケーブル(5m) | 1本 |
| ⑤ ナット | ⑫ フェライトクランプ | 1個 |
| ⑥ 取付ベルト | ⑬ 保証書 | 1枚 |
| ⑦ 両面テープ | ⑭ 取扱説明書 | 1部 |

安全上に正しくお使いいただくために

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	△記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中には具体的な注意内容(左図の場合は指はさまれ注意)が描かれています。
	⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中には具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	①記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

安全上のご注意

- 安全のため、ご使用前に以下のご注意と「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとはいつでも見られる所(グローブボックス等)に必ず保管してください。

■使用上のご注意

	警告
	●走行中は運転者による操作をしない・・・ 運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
	●本機を分解したり、改造しない・・・ 事故や火災、感電の原因となります。
	●音が出ないなどの故障状態で使用しない・・・ 事故や火災、感電の原因となります。そのような場合は、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。
	●万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な臭いが出るなど異常が起こったときは、ただちに使用を中止し、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談する・・・ そのまま使用すると事故や火災、感電の原因となります。
	●本機の取り付けおよび取り付けの変更は、安全のため、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口へ依頼する・・・ 専門技術と経験が必要です

	注意
	●運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用する・・・ 車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となる場合があります。
	●本機を車載用以外には使用しない・・・ 感電やケガの原因となる場合があります。
	●ディスク挿入口に手や指を入れない・・・ ケガの原因となる場合があります。
	●ディスク挿入口に異物を入れない・・・ 火災や感電の原因となる場合があります。
	●スライドドアなどの樹脂加工部に対してベンジンやシンナーなどの溶剤を使用して清掃しない・・・ 部品変形により故障して、火災などの原因となる場合があります。

お取り付けいただく方へ

■取付上のご注意

	警告
	●取り付ける車のバッテリー電圧を確認する・・・ 車載用機器は12V車用と24V車用があります。12V車用機器を24V車に誤って取り付けた場合には、火災や故障などの原因となります。
	●配線作業中は、バッテリーのマイナス側ケーブルを外す・・・ ショート事故による感電やケガの原因となります。
	●車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触することがないように注意する・・・ パイプ類などの破損により、火災や故障などの原因となります。
	●接続コード類の配線は高熱部を避けて行う・・・ コード類の被覆が溶けてショートし、事故や火災の原因となります。特にエンジンルーム内の配線には注意してください。
	●本機を次のような場所に取り付けない・・・ 運転操作を妨げたり、外れたりして、交通事故やケガの原因となります。 ・前方の視界を妨げる場所 ・ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所 ・同乗者に危険を及ぼす場所
	●コード類は、運転操作の妨げとならないよう、まとめておく・・・ ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となります。

	注意
	●正規の接続をする・・・ 誤った接続をすると、火災や事故の原因となることがあります。
	●必ず付属の部品を指定通り使用する・・・ 指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できず外れたりして、事故や故障などの原因となることがあります。
	●コード類の結線終了後は、コード類をクランプや絶縁テープで固定する・・・ コード類が車体部分との接触により、すりきれてショートし、事故や火災の原因となることがあります。
	●車体に穴を開けてコード類を配線するときは、絶縁性グロメットを使用する・・・ 開口部とコード類との接触により、すりきれてショートし、事故や火災の原因となることがあります。
	●雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気、ほこりの多いところへは取り付けない・・・ 本機に水や湿気、ほこりが混入すると発煙や発火の原因となることがあります。
	●振動の多いところなど、確実に固定できないところには取り付けない・・・ 外れて事故やケガの原因となることがあります。
	●本機の通風穴や放熱部をふさがらない・・・ 通風穴や放熱部をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
	●車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にコード類をはさみ込まない・・・ 断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。
	●車体の重要保安部品(ステアリング、シートレール、ブレーキ系統、ガソリンタンクなど)に取り付けられているボルトやナットは絶対に使用しない・・・ これらを使用すると制動不能や故障、発火の原因となることがあります。
	●車体のネジを使用して取り付けを行うときは、ネジがゆるまないように確実に締め付ける・・・ ネジがゆるみ、事故や故障などの原因となることがあります。

